

視聴無料
申込不要

組合で CO₂ネットゼロに 取組みましょう! vol.2

滋賀県では、2022年4月に「滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例」が施行されました。この条例は、県と県内の事業者および県民が連携して2050年までに温室効果ガス排出量実質ゼロを目指し、持続可能な社会の実現に向けて挑戦するものです。

中小企業が実現できるCO₂排出量の削減は、決して大きなものではないかもしれませんが、組合で組織的に取り組めばスケールメリットを活かした成果が期待できます。

動画では、製造工程の環境負荷を軽減することで製品の市場価値を高める取組を進める浜縮緬工業協同組合の事例を紹介いたします。

視聴方法

滋賀県中小企業団体中央会HPにて配信、
またはQRコードよりご視聴ください。

滋賀県中央会 オンライン動画

検索

配信時間：1本の動画で計20分程度

QRコードはコチラ



※「QRコード」は、「デンソーウェーブ」の登録商標です。

- 1 「はじめに ~滋賀県の脱炭素の取組について~」
滋賀県中小企業団体中央会
- 2 「カーボンニュートラルの潮流」
株式会社商工組合中央金庫 彦根支店 調査役 大房 洋介 氏
- 3 「組合の脱炭素経営に関する商工中金の支援について」
株式会社商工組合中央金庫 ソリューション事業部 調査役 森角 昇平 氏
- 4 「浜縮緬工業協同組合の取組事例」
浜縮緬工業協同組合 代表理事 吉田 和生 氏

※詳細は裏面をご確認ください。

参考



浜縮緬工業
協同組合 HP



地場産業組合
バーチャル展示会

主催・お問い合わせ先

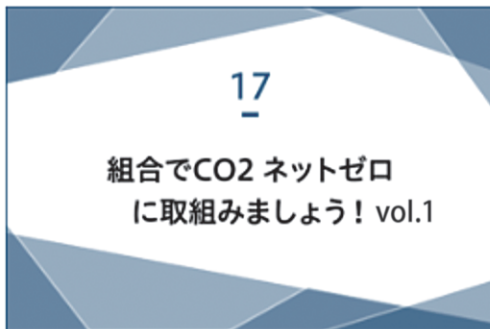
組合の取組事例



浜縮緬工業協同組合は、長濱シルクを製造する地場産業事業者で構成される組合です。この度、シルクのなめらかな肌触りはそのままに、特殊なウォッシュャブル加工を施した次世代型シルク素材「YasaSilk」を新たに開発されました。

組合では、この新商品開発に併せてシルクの製造工程を見直し、脱炭素に向けた取組を進めることで、環境負荷軽減とともに商品の市場価値を高めることを目指されています。

令和4年度 組合で取り組む CO₂ネットゼロ vol.1 動画もご視聴いただけます。



空き時間にお気軽に！
タブレットやスマホからでも
ご覧になれます。

QR コードはコチラ▶

※「QRコード」は、「デンソーウェーブ」の登録商標です。



再生時間 ▶ 4本の動画で計90分程度

- 1 「滋賀県旅館ホテル生活衛生同業組合の事例紹介について」
- 2 「龍谷大学 先端理工学部 水原講師による使い捨て歯ブラシ削減に関する調査結果について」
- 3 「国(経済産業省)のカーボンニュートラルの取組みについて」
- 4 「滋賀県のCO₂ネットゼロの取組みについて」

いずれの動画も掲載ページ

滋賀県中央会 オンライン動画

検索